



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年11月14日

上場会社名 トレンダーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6069 URL http://www.trenders.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 伊久男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 郭 翔愛 TEL 03-5774-8876
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	1,081	-	90	-	89	-	47	-
26年3月期第2四半期	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 47百万円 (-%) 26年3月期第2四半期 100百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	13.26	12.70
26年3月期第2四半期	-	-

(注) 平成26年3月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成26年3月期第2四半期の数値および対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	2,001	1,646	82.3	458.64
26年3月期	1,932	1,588	82.2	447.16

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 1,646百万円 26年3月期 1,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
27年3月期	-	0.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,160	17.4	216	35.8	216	35.6	110	28.6	30.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期2Q	3,591,000株	26年3月期	3,553,200株
② 期末自己株式数	27年3月期2Q	一株	26年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期2Q	3,575,016株	26年3月期2Q	3,350,879株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（1）経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	5
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社グループは、第14期第3四半期連結累計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、前年同四半期連結累計期間との比較分析は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

インターネット関連業界において、平成26年3月末現在のスマートフォン普及率は、47%（株式会社MM総研調べ）まで拡大し、平成27年には普及率が53.6%と過半数を超える見通しとなっており、スマートフォン市場の急成長が続いております。また、国内の動画広告市場は、2013年は132億円（株式会社シード・プランニング調べ）となり、前年から3倍以上の規模に急激に拡大しております。インターネット広告市場全体においても、平成25年の市場規模は前年比8.1%増の9,381億円（株式会社電通調べ）と順調に拡大しております。

このような状況のもと、当社グループにおいては、引き続き大手顧客企業を中心としてソーシャルメディア及びマスメディアを連動させたPRプランニングサービスの提供に加え、市場成長の著しいスマートフォンと動画の分野にて新しいマーケティングサービスに注力してまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,081,745千円、営業利益は90,027千円、経常利益は89,490千円、四半期純利益は47,404千円となりました。

各セグメントの業績については、次の通りであります。

① ソーシャルメディアマーケティング事業

当セグメントにおきましては、スマートフォンおよび動画関連サービスが堅調で、全体的に想定通り推移した結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は976,650千円、セグメント利益（営業利益）は254,553千円となりました。

② H&BC事業（ヘルスアンドビューティケア事業）

当セグメントにおきましては、大手流通との取引が堅調に推移いたしました。返品調整引当金の見積額を超える返品を受けた影響により、当第2四半期連結累計期間の売上高は105,815千円、セグメント損失（営業損失）は10,181千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は2,001,700千円となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は354,741千円となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,646,958千円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、平成26年5月14日に公表いたしました内容から変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,269,358	1,406,913
受取手形及び売掛金	433,795	380,610
商品及び製品	24,707	28,772
繰延税金資産	14,116	24,375
その他	48,354	29,885
貸倒引当金	△1,109	△4,755
流動資産合計	1,789,222	1,865,803
固定資産		
有形固定資産	22,707	22,322
無形固定資産	63,687	55,287
投資その他の資産	56,998	58,287
固定資産合計	143,392	135,896
資産合計	1,932,615	2,001,700
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	146,367	104,464
1年内返済予定の長期借入金	12,180	42,020
未払法人税等	8,032	45,371
ポイント引当金	28,928	30,749
返品調整引当金	11,503	7,986
その他	81,760	107,999
流動負債合計	288,772	338,590
固定負債		
長期借入金	39,010	-
資産除去債務	16,001	16,150
固定負債合計	55,011	16,150
負債合計	343,783	354,741
純資産の部		
株主資本		
資本金	532,519	537,881
資本剰余金	511,519	516,881
利益剰余金	544,791	592,195
株主資本合計	1,588,831	1,646,958
純資産合計	1,588,831	1,646,958
負債純資産合計	1,932,615	2,001,700

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	1,081,745
売上原価	604,707
売上総利益	477,037
返品調整引当金繰入額	8,443
差引売上総利益	468,594
販売費及び一般管理費	378,566
営業利益	90,027
営業外収益	
法人税等還付加算金	304
その他	186
営業外収益合計	490
営業外費用	
支払利息	939
その他	88
営業外費用合計	1,027
経常利益	89,490
特別損失	
固定資産除却損	2,760
リース解約損	1,008
減損損失	8,118
特別損失合計	11,887
税金等調整前四半期純利益	77,603
法人税、住民税及び事業税	42,665
法人税等調整額	△12,465
法人税等合計	30,199
少数株主損益調整前四半期純利益	47,404
四半期純利益	47,404

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	47,404
四半期包括利益	47,404
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	47,404

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	77,603
減価償却費	9,194
減損損失	8,118
のれん償却額	1,952
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,646
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1,820
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△3,517
受取利息	△6
法人税等還付加算金	△304
支払利息	939
固定資産除却損	2,760
リース解約損	1,008
売上債権の増減額(△は増加)	53,184
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,215
仕入債務の増減額(△は減少)	△41,903
未払金の増減額(△は減少)	2,234
未払費用の増減額(△は減少)	△3,175
未払消費税等の増減額(△は減少)	18,725
その他	13,236
小計	141,303
利息の受取額	6
利息の支払額	△939
リース解約金の支払額	△1,008
法人税等の支払額	△12,136
法人税等の還付額	23,894
営業活動によるキャッシュ・フロー	151,120
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△1,804
無形固定資産の取得による支出	△13,314
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入金の返済による支出	△9,170
株式の発行による収入	10,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,553
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	137,555
現金及び現金同等物の期首残高	1,269,358
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,406,913

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	ソーシャルメディアマーケティング事業	H&BC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	976,478	105,266	1,081,745	-	1,081,745
セグメント間の内部売上高 又は振替高	172	548	720	△720	-
計	976,650	105,815	1,082,465	△720	1,081,745
セグメント利益又は損失 (△)	254,553	△10,181	244,372	△154,344	90,027

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△154,344千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

ソーシャルメディアマーケティング事業において、当社サービスであるAmazeは、平成26年8月末日をもってwomediaにサービス統合いたしました。これに伴い、統合後使用見込みのないソフトウェアの減損損失を計上しております。

当該特別損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては8,118千円であります。